

# 広報 いずみの

KOUHO  
IZUMINO

平成 22 年創刊

木々の緑が目にもまぶしく、吹き抜ける風がなんとも心地よく感じる季節となりました。体調などお変わりないでしょうか？  
今回は施設では珍しい薬剤部の紹介いたします。

## いずみの薬剤部紹介

薬剤師というと病院や調剤薬局で働いているイメージがあるかと思いますが、その他、保健所や製薬会社、大学など研究機関で仕事をしていますが、老健で薬剤部があることは、全国的にも珍しいと思います。老健いずみのは、平成22年に鹿教湯病院分院から介護療養型老人保健施設として転換しましたが、薬剤部は病院からそのままスライドし老健の中に薬剤部がつくられました。

老健に入所される方のはほとんどは疾患があり、継続的に薬を服用しています。高齢者は腎機能、肝機能等の低下から、薬を体の外に出す時間がかかるようになり、結果、予期しない副作用が出てしまうことがあります。複数科の受診や体の調子の悪さからさらに薬が追加になることもあり、薬の数が増えるほど副作用が増えると言われていました。いずみでは各フロアに担当薬剤師を配置し、入所時に持参された薬を預かり内容の確認、お薬手帳や本人、家族からの聞き取り、診療情報提供などから服用歴の確認をし



医師と直接相談します

利用者さんへ薬の説明、  
服薬指導等も行います



て、腎機能や疾患、必要性などから医師に適切な処方提案します。その後も生活面に配慮し医師や他職種と連携し、薬の面からサポートします。排泄や眠気など薬が生活に与えることは意外と大きく、その見直しはより良い暮らしに繋がります。退所後の生活も見据えて他職種で相談し支援を行っています。インターネットなどで薬の情報の溢れている時代ですが、正しい情報で入所時から退所後の暮らしの中で、薬が安全に適切に使用されることを願って業務を行っています。



ホームページもご覧下さい

老健いずみの

検索



明るく眺めの良い調剤室です。  
電子カルテによる処方オーダー  
リングで調剤を行います。

薬剤師 細谷

介護療養型老人保健施設 いずみの  
〒386-1106 上田市小泉 72-1  
Tel.0268-26-6600 Fax0268-26-6615  
通所リハビリテーションいずみの  
Tel.0268-26-6650  
いずみの居宅介護支援事業所  
Tel.0268-26-6680  
訪問看護ステーションやまびこ  
Tel.0268-26-6640  
鹿教湯病院訪問リハ塩田出張所  
Tel.0268-26-6625



# 新任の先生の紹介

4月より「いずみの」で勤務することになりました阿部好正と申します。

昭和52年杏林大学を卒業し、以後36年間小児科医として東京都新潟県長野県小諸市を廻り、その後3年間岐阜県長野県大町市で行政医として勤め、そして昨年は縁があつて福島県浜通りの内科病院で半年ほどお手伝いをして、長野県安曇野市の自宅に戻つてきておりました。福島県から帰省して半年ぶりに北アルプスの山々を見たときは感涙余りあるものでありました。

このたび介護の職に就き、再び高齢者内科の仕事にあたることになりました。皆さん宜しくお願いいたします。



# レクリエーション



ハローアニマルの開催がありました。

動物とのふれ合いの後に犬たちの芸披露があり、大技が決まる毎に大きな歓声があがりました。動物から癒やされ、笑顔溢れる時間になりました。



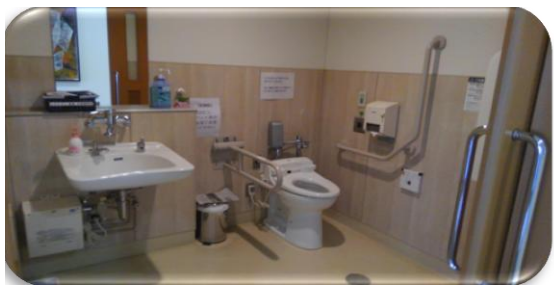
季節の行事レクリエーションで節分を開催しました。リアルな鬼に変装したスタッフに盛り上がりました。



# 介護労働委員会活動報告

家庭で介護を受けている方やそのご家族が少しでも安心して『お出かけ』できるように、平成28年に委員会で『お出かけ応援マップ』を作成しました。

今回、新たにお出かけ場所を追加掲載しました。上田福祉敬愛学院内にある「楽食」です。昨年10月の外出レクリエーションでも利用しました。食事も美味しく、トイレも広く介護される方も安心できます。お出かけ応援マップはいずみの正面玄関に掲載中です。



## 編集後記

当施設は開設9年目を迎えます。今後もより一層のサービスの充実に努めていきたいと思えます。